学校教育目標　「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
ー心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」

とひのかふち

《学校だより》　第６号
令和３年６月３０日発行
湯河原町立湯河原小学校
校長　　北 村 和 裕

今、Ａ棟とＣ棟の間にある中庭をたくさんのツバメが気持ちよさそうに飛び回っています。春にはＣ棟のピロティで巣をつくり、雛にえさを運ぶ親鳥の姿が見られました。その雛がりっぱに成長して一人前になったようで、親鳥とともに空を羽ばたいています。

本校の子ども達も、春先に比べると、日々の学習や学校行事等を通していろいろな経験や学びをしています。コロナ禍ではありますが、学びを止めずに着実に進めていき、子ども達の成長につながっていくようしたいと思います。

窓の下で羽を休めるツバメ

先生方も学び合っています　～校内研究～

教室の後方で参観

６月２５日（金）の５時間目は、たくさんの先生方が５年２組の教室に集まりました。そして、社会科の授業を見ながら手にしている指導案（授業の進め方を授業者が書いたもの）にメモを取っています。その日の放課後授業を参観した先生方が３つのグループに分かれ、その授業についての話し合いをしました。これらは、校内研究といって、子ども達にとってより分かりやすい授業をめざすために、授業を皆で見合い、成果や課題、改善点を共有して、先生方一人一人の授業改善に役立てるというものです。今年度の研究テーマは、「ゆがわらっ子　学びに向かう力の育成　～よりよいICT機器活用の検討を通して～」です。当日は、子ども達のタブレットを使う様子や効果的な活用の仕方について様々な意見が出され、グループごとに発表して共有しました。また、湯河原中学校から２名の先生方の参加もあり、小学校から中学校へのつながりも踏まえたご意見をいただきました。さらに、県西教育事務所の２名の指導主事もご来校くださり、授業や研究に対する指導・助言もいただきました。

タブレットや大型テレビを使い始めて４ヶ月です。先生方は、互いに見合い、教え合い、意見を出し合いながら、子どもたちのために授業改善を行っています。

グループごとに熱心に協議

代表者の発表

７月２日（金）は学校公開日

７月２日の学校公開は内容が盛りだくさんです。２・３・５時間目が授業参観です。高学年は、スマホ・携帯安全教室を２時間目に５年生、３時間目に６年生を対象に、ＫＤＤＩの方を講師としてお招きし、体育館で行います。保護者の方もぜひご参加ください。４時間目はPTA主催によるピカピカ清掃を全校児童と保護者、教職員で協力して行います。さらに６年生の保護者の方は、放課後に修学旅行の説明会を行います。

なお、コロナ対策として、検温、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願いします。また、参観中は、密集、密接にならないようにご配慮いただくとともに、私語を控えてください。制約がある中での学校公開ですが、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

今年の修学旅行

５月１６・１７日に予定していた日光修学旅行は、コロナの感染状況を踏まえて延期しました。そして、湯河原の３小学校や教育委員会と検討し、９月１５・１６日に山梨方面に行き先を変更して実施することとしました。

３つの小学校が同じホテルに宿泊し、見学地も一緒に回ります。山梨の自然や文化に触れて大いに学び、心に残る修学旅行になることを期待しています。

（その他、子どもたちの様子は学校のブログに掲載中）
https://www.yusho.site/